

板橋区では令和2（2020）年10月時点の高齢化率は23.2%、区民の約4人に1人が高齢者

迷子高齢者対策

● 二次元コード、シール貼付の必要性について

いいな

本区は見守りキーホルダーを配布していますが多くの高齢者は持たずに外出して迷子になっています。文京区等では身元特定につながる二次元コードやシール式の導入を行い早期身元発見の一助としています。

区長

はて？
ここは…？

高齢者見守りキーホルダー事業は昨年度末の配布実績で高齢者人口の約12%に達しています。今後も配布数の増加に取り組み、ご紹介の事例の調査研究を進めていきます。

平成28年度
から開始

● 身元不明等高齢者緊急一時保護事業の課題について・・・一期目に提言実現した政策で

す！

いいな

おとしより保健福祉センター特別援護係が受入れ施設を探しますが、夜間に身元不明者が発見された場合は調整が難航し、朝まで警察署で過ごすことになってしまいます。

区長

この事業は令和4年度から開始し、実施に当たり区内の特別養護老人ホーム14施設の受入先を確保しておりますが、受入れ施設側の夜間帯の職員が人員不足であり、円滑な受入れが難しく厳しい状況があると認識しています。

地域包括ケアシステムに必要なのは、往診可能な様々な診療科目

耳鼻科の往診医の拡充を求む！

いいな

高齢者は補聴器の利用で解決できる難聴だけでなく、耳あか栓塞（大量の耳あかが詰まった状態）が原因で聞こえにくくなる方も多いです。居宅療養管理指導という壁があり、契約している往診医の医療機関に耳鼻科の医師がいない場合は往診できない制度になっています。受診が必要な高齢者も増加しています。

往診で多いのは内科（皮膚科、精神科）歯科ですが、その他の科は見つけるのが困難です。



区長

耳鼻科医による往診ニーズは一定程度あるものの、区内における往診可能な医療機関はいまだ少数にとどまっています。今後は、医師会等の関係機関との協議の場を活用しながら、現状の課題把握に努めていきたい。

地域包括支援センターは介護が必要になった高齢者の暮らしを支える重要な位置

地域包括支援センターの分かりやすい圏域と直営型の設置について

いいな

18か所の地域センターと19か所の地域包括支援センターでは圏域が入り混じっています。統一してはいかがでしょうか？現在本区では、地域包括支援センターは委託での運営のみです。圏域を超えた直営での地域包括支援センターが必要かと考えます。



区長

地域包括支援センターの機能強化に向けて検討中です。地域支援事業の位置づけとしての役割が大きく変化し、設置当初と比べて地域包括ケアシステムの中核としての重要性が増していると感じています。現在、区直営の地域包括支援センターを設置する計画はございませんが、各センターの支援力とサービスの質の向上に向けて連携を強めていきたい。



地域包括支援センターの詳細へこちら

利用者やその家族からのハラスメントで離職・泣き寝入りするヘルパーがいます

カスタマーハラスメントの実態調査と対策について

いいな

東京都でも、介護現場における利用者・その家族などからのハラスメント対策として、法律相談窓口及び職員向け電話相談窓口の2つの相談窓口を設置しています。横浜市ではカスタマーハラスメントを経験したホームヘルパーの要望を受け今年度から介護事業者向けの「カスハラ相談センター」を開設しました。本区でも設置し、しっかりと現場の声を受け止めて対策を共に行っていただきたいと要望いたします。

いいな
つぶやき

介護に従事される方が安心して働ける環境を作るには区の実態把握と「わが事」として捉える行動も重要だと思います。

区長

令和5年度に区が直接受けましたカスタマーハラスメントの被害相談の件数は1件となっており多くは東京都などが設ける相談窓口へ事業者が直接行っているものと想定をしています。ハラスメントの相談が区に入った際にはその内容に応じて、この相談窓口や国の労働基準監督署など適切な窓口の案内を行っております。



「ハラスメントの
お悩み相談」詳細

いいな ひろみ プロフィール

板橋区議会議員 しいなひろみ 〒175-8501 板橋区板橋二丁目66番1号

板橋区役所10階階控室

板橋区 しいなひろみ

検索



E-mail hirorin@orion.ocn.ne.jp

HP <https://shinya-hiromi.com/>

板橋区 しいなひろみ

検索

ご意見、ご要望をTEL 080-5187-7224（直通ダイヤル）FAX 03-3579-2734
お寄せください！

区民の皆さまからのお困りごとを改善いたします。お気軽にご連絡ください。

公式HP

